

1. 科目名 (単位数)	保育内容 (人間関係) (2 単位)	3. 科目番号	JNNT2104
2. 授業担当教員	長谷川 有香		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期・秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係	特になし		
7. 講義概要	<p>幼児期において育みたい力のうち人間関係について、そのねらいと内容について学ぶ。子どもの人間関係の発達過程の理解と共に、子どもたちの生活場面での人間関係がどのように広がり、深まっていくのか、子ども、子ども集団、保育者、家庭、地域等を含めた人との関わりについて理解する。保育の全体構造のなかで、子どもの人間関係の力を育む援助について、子どもの実際をみとる力、そこからねらいを見定め、指導・援助の構想ができるようになること目指す。</p>		
8. 学習目標	<p>1. 幼稚園教育要領 (幼保連携型認定子ども園教育・保育要領) に示されたねらい及び内容を理解し、説明できる。 2. 幼児期の人間関係の発達過程を理解し、説明できる。 3. 子どもの人間関係の実態を見取り、実態からねらいを見出し、実践的な保育内容・活動の構想ができる。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業中に小課題を実施します。また、授業の後半では学生による発表を行います。		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】なし 【参考書】無藤隆(監修)『事例で学ぶ保育内容 領域 人間関係』萌文書林</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準 1. 幼稚園教育要領 (幼保連携型認定子ども園教育・保育要領) に示されたねらい及び内容について説明できるか。 2. 幼児期の人間関係の発達過程について説明できるか。 3. 子どもの人間関係の実態を見取り、実態からねらいを見出し、実践的な保育内容・活動の構想ができるか。 ○評定の方法 1. レポート 総合点の 40% 2. 授業への参加態度 (模擬保育を含む) 総合点の 30% 3. 試験 (小テスト等) 総合点の 30%</p>		
12. 受講生への メッセージ	子どもたちが人とかかわる力をつけるために、保育者としてどのようなことができるのかを学びます。常に子どもや親御さんの立場に立ち、その気持ちを想像しながら受講してください。		
13. オフィスアワー	初回授業で指示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	ガイダンス／保育内容「人間関係」とは	事前学習	要領の人間関係のねらいと内容を読む
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 2 回	講義①子どもの自己肯定感を育てる	事前学習	子どもの自己肯定感を育てる上で大事なことを考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 3 回	講義②子どもが育つ場を整える	事前学習	子どもの遊びの展開を左右しそうな環境の要因について考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 4 回	講義③子ども同士の絆を育てる	事前学習	子どもたちのいざこざに保育者としてどのようにかかわるか考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 5 回	講義④相手を思いやる力の発達	事前学習	他者に共感する力を育てる上で大事なことを考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 6 回	講義⑤自分をコントロールする力の発達	事前学習	自己制御の力を育てる上で大事なことを考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 7 回	講義⑥子どもの想像するちから	事前学習	子どもたちの想像力を育てる上で大事なことを考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 8 回	講義⑦文化的背景に応じて支援する	事前学習	子どもたちの生活の中で、文化の違いがありそうな場面を考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 9 回	講義⑧親や保育者の育ち	事前学習	親たちがどのような育児ストレスを経験しているか調べる
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第 10 回	発表の準備	事前学習	発表準備について班で相談しておく
		事後学習	発表の準備を進める

第11回	発表会①	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第12回	発表会②	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第13回	発表会③	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第14回	発表会④	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第15回	まとめとテスト	事前学習	これまでの授業内容を復習しテストに備える
		事後学習	テストで解答できなかった点を見直す